

# 市政に対する

## 一般質問

今定例会では、11人の議員が9月2日、3日、4日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたどすもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

### 芦葉弘志議員

- 道路整備について
- 環境問題について
- 自治会等のデジタル化について

### 坂本達夫議員

- 幸手市庁舎整備基本構想について
- 幸手市の粗大ゴミの状況について
- 幸手市土地開発公社について
- 仮称「権現堂公園駅」について
- 聴覚障害者に対する幸手市の施策について

### 高野優一議員

- 戸島未整理地区の開発について
- 幸手中央地区産業団地拡張について
- 庁舎建設について

### 宮澤大地議員

- 地域未来投資促進法の活かし方
- 子どもたちが安心・安全に学べる学校環境づくり
- 将来を見据えた新庁舎整備

### 四本奈緒美議員

- 第2次幸手市環境基本計画の取り組みについて
- 学校図書館の整備について

### 松田雅代議員

- 市内全小中学校の小中一貫教育推進方針について
- 幸手市地域公共交通の在り方検討の進捗について
- 幸手市営釣場神扇池の経営戦略について
- 市制40周年記念事業について
- 身近な市民要望より

### 小泉圭司議員

- 吉田幼稚園跡地の利活用について
- 学校統廃合の進捗状況と跡地利用について
- 医療的ケアを含む市民の避難環境整備と電源確保の取組について
- 市内公共施設の予約開始時期の統一について

### 大平泰二議員

- 幸手市職員倫理規程について
- 職員の職場環境について
- 下水道受益者負担金徴収不能問題
- 生活保護受給者について
- 中島用悪水路排水機場移管について
- 水道・下水道料金の値上げについて

### 枝久保喜八郎議員

- 近年、市内各所に出現した大規模な空き地の今後について
- 庁内ハラスメントについて
- 教育行政の現状と課題について

### 小河原浩和議員

- 幸手市農業者物価高騰対策事業補助金の概要と進捗状況について

### 本田謡子議員

- 防災について
- 今年5月の判決における業務軽減策について

### 9月定例会 会期日程

|            |          |                   |
|------------|----------|-------------------|
| 9月1日(本会議)  | 開会       | 議事日程の報告           |
| 9月2日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市長提出議案一括上程、提案理由説明 |
| 9月3日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月4日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月5日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月6日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月7日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月8日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月9日(本会議)  | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月10日(本会議) | 議事日程の報告  | 市制40周年記念事業の報告     |
| 9月11日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月12日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月13日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月14日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月15日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月16日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月17日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月18日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月19日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月20日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月21日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月22日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月23日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月24日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月25日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月26日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月27日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月28日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月29日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |
| 9月30日(委員会) | 議案に対する質疑 |                   |

### 9月定例会

#### 傍聴者

28人の方が傍聴されました。

#### 議会インターネット中継のアクセス件数

インターネットを利用した議会中継(ライブ及び録画)を行っております。

7月▶182件 8月▶129件 9月▶2,655件

の方が視聴されました。

配信、動画サイトは  
コチラ→





坂本達夫議員



## 新庁舎建設費は、誰が負担するのか？

**Q**

令和7年2月に作成された「幸手市財政推計」によれば、庁舎建設費は約55億円。財源は10億円が基金、約44億円が地方債。地方債は、市の借金であり、次の世代に引継ぐ。幸手の現在の人口は47901人。25年後の2050年が33617人と推計され、そのときの生産年齢人口は、1549

**A**

新庁舎整備費用については、その他の大規模事業と同様に、多額の財源が必要となることから、地方債や基金

8人、老年人口は15753人となる。つまり老年人口が生産年齢人口を上回る。そうなる、医療、福祉、介護、年金など問題が発生し、厳しい時代が想定される。それでも市長は、建設費の多くを次の世代に回すのか。

などを活用することを予定している。地方債の主な役割は、財政支出と財政収入の年度間調整と住民負担の世代間における公平性の確保である。そのため、地方債の償還年数や償還額のバランスを適切に勘案し、持続可能な財政運営を行いつつ、いながら庁舎整備を進めていく。

(市長)



芦葉弘志議員



## 道路整備について

**Q**

他の市町では電子申請・届け出サービスから、スマートフォンでのQRコードにて記名または匿名でGPS機能を使った住所や写真を添付する事ができる道路修繕サービスを導入している。このサービスはより場所が特定しやすく、状況もいち早くわかり、道路の陥没などが原因の

**A**

道路の状況については、職員によるパトロール等により確認し、異常を発見すれば速やかに対応している。しかし市内全ての状況を把握することは難しいことから、市民の方からの通報は大いに役に立っている。



(建設経済部長)

ラインアプリによる通報システムは既に活用しているが、電子申請・届け出サービスのシステムから通報できる方法もあれば、より道路の不具合を通報しやすくなると思われるので、今後導入に向けて進めていく。



宮澤大地議員



## 子どもたちが安心・安全に学べる環境づくり

Q

近年の猛暑は子どもたちの健康や学習環境に深刻な影響を与えており、災害時の避難所としても活用される体育館においては、エアコン設備の整備が急務です。

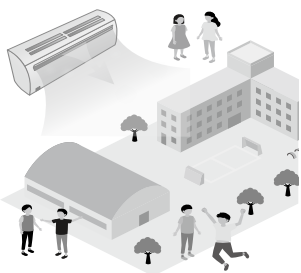
子どもたちが安心・安全に活動できる環境を整えるため、市内小中学校の体育館へのエアコン設置について、現状と今後の

A

計画を伺います。  
あわせて、エアコン以外の暑さ対策の取り組みについても聞かせください。

今年度は、上高野小学校と東中学校の体育館の大規模改修工事に併せて、アリーナ部分へのエアコン設置工事を実施しています。今後は、財政シミュレーションに基づいて各年度に2校を目安に体育館大規模改修工事と併せて、エ

コン設置工事を実施する予定です。  
エアコン以外の暑さ対策として、スポットクーラーや大型扇風機を使用するほか、給水や休憩の時間をこまめに設け、教職員による声かけを行い児童生徒の安全の確保に努めています。  
(教育部長)



高野優一議員



## 戸島未整理地区の開発

Q

第6次総合振興計画において、戸島地区は工業系の開発を行う旨が位置付けられていますが、いつまでにこの事業をされるのか。地元の地権者としては土地の売買が完了し、既に52年が経過していることから、1年でも早く開発して欲しいという願いが数多くあります。

A

戸島地区については、第6次幸手市総合振興計画の土地利用構想において、「工業系ゾーン」に位置付けており、地域の皆様にとって大変重要な

事業であると認識を持っておりませんが、永らく事業展開が見られず、地域の皆様にはご期待を持たれていると同時に、ご心配を感じておられると思います。  
そのため、一日も早い事業化が実現するよう事業者と連携を密にするとともに、引き続き市として出来る限りのバックアップをしてまいります。  
(市長)



松田雅代議員



## 幸手市営釣場神扇池の観光資源化戦略を問う

**Q**

幸手市営釣場神扇池は過去には売上金の一部が市に納入される「観光資源」であったが、現在は独立経営が難しい状況にある。独立経営の損益分岐となる収入・入場者数、現在の利用状況、施設整備の進捗を伺う。

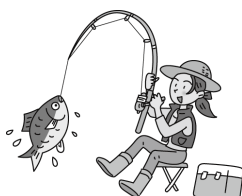
また、現在の指定管理終了後に向けて「観光資源」としての

**A**

指定管理料から次年度繰越金を差し引いた額を利用料金及び自主事業収入等で得られれば独立経営が成り立つ

同施設の貸主等との協議状況、今後の経営戦略・投資計画を伺う。

今後の経営戦略・投資計画については、利用状況や釣り場の運営状況などから、継続するかどうかも含めた検討をおこなう。  
(建設経済部長)



四本奈緒美議員



## 小中学校学校図書館に新聞の配備を

**Q**

令和4年に文科省より第6次「学校図書館図書整備費等5か年計画」が策定され、来年度は最終年度の5年目を迎える。計画では学校図書館への新聞配備が小学校2紙、中学校3紙となっているが、幸手市は目標を達成していない現状である。

教育委員会による一括購入契

**A**

教育委員会が主体となり、新聞の購読契約を行う体制を構築し、5か年計画を達成し、児童生徒が等しく新聞を読むことができる環境を整えることは、極めて重要である

約で、学校の事務手続きを簡素化等工夫し、学校図書館への新聞配備を実現し、幸手市の児童生徒全員が平等に新聞を読める環境を整えるべきと考えるが見解を伺う。

また、地域の販売店や新聞社からの寄贈を受けている学校もありますので、地域や企業との連携についても模索しながら、小学校2紙、中学校3紙の配備を行うための体制構築を行い、5か年計画を達成できるよう努めていく。

(教育部長)





大平泰二議員



## 水道・下水道料金の値上げについて

**Q**

あらゆる物価が値上がりしている中、水道・下水道料金値上げは市民生活を厳しくします。下水道料金は約1.63倍に。また水道も来年度値上げを予定しています。施設の減価償却の計算方法とか、県水を直に配水する方法で価格を抑える方法を検討出来ないか伺う。

**A**

水道料金・下水道使用料の値上げによる市民生活に与える影響は、非常に大きいものと認識しております。

水道料金や下水道使用料の改定を検討するにあたり、改定率を抑える方法として経費削減など様々な検討を水道事業審議会や下水道事業審議会で議論いただいております。

広報やホームページでの周知、住民説明会なども行いながら市民の理解を得られるよう取



り組んでまいります。

(水道部長)



小泉圭司議員



## 吉田幼稚園跡地を避難所として活用する為に

**Q**

出来るだけ売却せず、買主に長期貸付する方式をとり、土地を自治体所有のままにして避難所指定を確実なものにすべきと考えます。  
売却という形では半永久的に避難所として利用を拘束するには法的リスクが高いため、他の自治体同様に貸し付け方式をとり、安心して利用を続けられる

**A**

優先交渉権者からの提案事業は、災害時に避難場所として活用することも含まれています。

事業の実現には、耐震補強など多額の初期投資が必要となり、優先交渉権者が資金調達を行うためには土地建物の自己所有が不可欠となることや、学校

ように進めていただきたいが、改めて売却しか検討の余地が無いのか市長にお伺いします。

法人の認可基準においても自己所有が原則となることから、売却を希望しています。  
避難場所としての活用については、連携協定の締結や、契約に「買戻し特約」を設定し、確実性を担保してまいります。

(市長)



小河原浩和議員



## 幸手市農業者物価高騰対策事業補助金の概要

**Q**

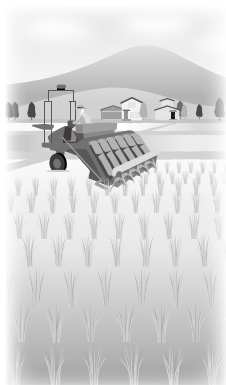
幸手市では物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用して、幸手市農業者物価高騰対策補助金制度を施行し、肥料や燃料その他資材の高騰に苦しむ農家を応援していただき、大変ありがたい所であります。

そこでこの制度の概要やこの制度に申請した場合のメリッ

**A**

本制度は、農業資材価格の高騰の影響を受ける市内農業者を対象に、農地中間管理機構を介して貸借された借受農地面積に応じて10アールあたり40000円を交付するものである。

本制度を通じて、農地中間管理機構を介した農地の貸借が行われることで、地権者は固定資



産税が軽減され、耕作者は農地の集積・集約化などのメリットを受けることができる。  
なお、市としては、本制度における農業者のデメリットは見当たらないものと考えている。  
(建設経済部長)



枝久保喜八郎議員



## 不登校児童生徒数増加問題への対応について

**Q**

令和6年度の不登校児童生徒数は、約35万人に急増し、不登校傾向にあるとする数値を含むと60万人に及ぶとのこと。

幸手市でも128人で小中学生数に対する率は全国平均を上回っております。理由は様々で統一的な対策は困難とされますが、不登校そのものを問題

**A**

時代の変化や教育ニーズの多様化に伴い、児童生徒一人一人に応じた支援体制を構築しています。まず、心を

視して登校を促すだけでは解決には至らないと言われております。

こやか支援室にICT(情報通信技術)環境を整備し、オンライン学習支援ができるようにしました。次に、全小中学校に「スペシャルサポートルーム」を設置し、教室に入れない児童生徒のための居場所づくり、学び場づくりを進めています。さらに埼玉県が進める「メタバース空間を活用した不登校児童生徒支援事業」に参加し、メタバース上での学習支援も進めています。  
(教育長)

# 議会の傍聴

## しませんか

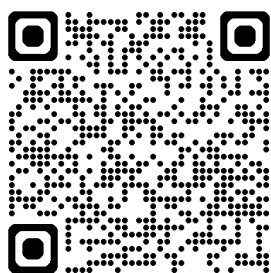
議会はどこからでも傍聴できます。  
事前予約は不要です。  
先着順で 25 席程度（報道席も含む）  
当日市役所 3 階議会事務局にお越しください。



## 次の議会は 12月

詳細な日程は議会事務局まで

傍聴の詳細なルールはこちらから



本田謡子議員



## 防災対策は進んでいますか



以前、一般質問で提案した「ファーストミッションボックス」は、避難時の受付において、どなたでも最初にいらした方数人で進められる行動を示したものです。災害時は市の職員も被災者です。受付も職員を待つのではなく、地域の助け合いが必要です。また、高齢者や障がい者などの災害弱



者に対する避難支援も同じです。この2点の進捗状況について伺う。

ファーストミッションボックスに代わるものとして、昨年度、2か所の指定避難所に対して避難所開設の手順書を含む避難所開設キットを作成し、それぞれ自主防災組織と協力しながら避難所開設訓練を実施し、設置しました。また、避難行動要支援者に対

する避難支援については、現在約4割の方が個別避難計画を作成しており、今後も積極的に周知を図り、支援できるよう、努めます。

（市民生活部長）

